

さいみょうじ
①西明寺

国指定文化財
三重塔・楼門・
本堂内厨子



ばんどう
坂東三十三所観音巡礼第二十番札所、
真言宗豊山派。本尊は十一面観音菩薩。
和様唐様式の三重塔、国指定の
萱葺きの楼門は威風堂々たるもの。
また、閻魔堂には笑い閻魔坐像が安
置。同じく敷地内には幹の形が四方
形の珍しいシカクダケが群生。

じざういん
②地蔵院

国指定文化財
本堂



真言宗智山派。側柱が角柱、内部が円
柱で阿彌陀堂式の平面を構成する本堂。
平安時代末期～鎌倉時代初期に三代目
宇都宮朝綱が創建。宇都宮家の菩提寺
である。本堂内に阿彌陀如来三尊像が
安置されている。

えんつうじ
③円通寺

国指定文化財
表門



りょうえいししょうにん
良栄上人により開基した浄土宗名越
派本山。室町時代に建築された表門、
唐様式四脚門形式彫刻を施した構え
は見事。また日本三代文庫のひとつ、
大澤文庫を設け多くの名僧を輩出し
た。現在、敷地内に一切経塔が建つ。

あんぜんじ
④安善寺

町指定文化財
本堂

芳賀富士(271.7m)
のふもとにて、河
原小藤次光直が創
建。本堂は寄棟造
り、五間四面で住
宅風寺院建築。珍
しいウグイス張り
廊下。しだれ桜は
見事。

こうみょうじ
⑤光明寺

町指定文化財
薬師堂

八幡山密教院真言
宗智山派。江戸中
期に建立された
とされる総檜造りの
薬師堂は目の病を
直すといわれ、昔
から信仰がある。
樹齢170年余のしだ
れ桜は見事。

けいそくじ
⑥鶏足寺

町指定文化財
山門

たかのしおい
山本城主、高塩伊
勢守政平により創
建。かつては七堂
伽藍が揃っており、
禅宗寺院(曹洞宗)
として隆盛を極め
ていた。

みょうでんじ
⑦妙伝寺

町指定文化財
山門

明治41年落成、浄
土宗本願寺派。山
門は総檜造りで関
東では珍しい型、
名工らによって施
された彫刻は華麗。
河童伝説が残る、
しだれ桜は見事。

つなじんじゃ・つなじんじゃせっしや
おおくらじんじゃ
⑧綱神社

国指定文化財
本殿



鎌倉時代初期、宇都宮朝綱が土佐に配
流された際に祈願した賀茂神社を、赦
免後に勧請し創建した。重厚な萱葺き
屋根の造り。室町時代の特徴が表され
ている。

ながつつみはちまんぐう
⑨長堤八幡宮

町指定文化財
本堂・鳥居

みなもとよしえ
源義家奥羽鎮征の
折、戦勝祈願地と
伝えられ、1063年
創建。社殿は総檜
造り、華麗な獅子
の彫刻が施されて
いる。元禄期の特
色を表した本殿。

ひえじんじゃ
⑩日枝神社

町指定文化財
本堂

768年創建(1719年
再建)。八嶋郷総
鎮守として崇めら
れた。重厚な萱葺
き屋根の本殿は、
花鳥の彫刻を施し
た江戸時代の様式
を伝えている。

たへいじんじゃ
⑪太平神社



境内周辺には約450
0株のあじさいが植
えられ、梅雨の季
節に色鮮やかに咲
き誇る。毎年、あ
じさい祭が開催。

かしまじんじゃ
⑫鹿島神社



たけずちのみこと
主催神は武甕槌命。
境内に併設する八
坂神社の引継ぎ式
では、御神酒頂戴
式が毎年行われる。
(関東三大奇祭の
ひとつ)。

かめおかはちまんぐう
⑬亀岡八幡宮

みなもとよしえ
源義家が奥羽鎮征
の折、この地で戦
勝を祈願した際、
縁起の良い亀が現
れたという。その
後、凱旋後にこの
地に宮を創建。願
いが叶う[なで亀
像]が安置。毎月、
骨董市を開催。

たかだてじょうし
⑭高館城跡

町指定文化財
益子氏の居城だっ
た。関東六城のひ
とつで最北端に位
置。標高301.8mの
山頂を中心に同心
円状の多郭方式で
構築された中世の
山城。別名、西明
寺城とも言われた。

みじょうやまいせき
⑮御城山遺跡

町指定文化財
益子町の中心部の
小高い丘にある。
古舘・高館城とと
もに益子氏の居城
だった。本郭を中
心に空堀や堀切に
よって分けられ、
東西南北に郭を配
置していた。

うつのみやけのぼしよ
⑯宇都宮家の墓所

県指定文化財
三代城主宇都宮朝
綱が隠棲した際、
ここに墓所を定め、
初代宗綱～三十三
代正綱に至るまで
代々埋葬された。
家臣らが守り続け
た宇都宮家壘系の
墓所。

いわしたせいとう
⑰岩下製陶

町指定文化財
太平窯(登り窯)
益子町の登り窯で
は最古と最大の2基
が置かれている。
間口5.94m、奥行き
18.7m、高さ1.8m。
明治16年起築、再
築を重ねながら昭
和50年頃まで使用。

ひげたてい
⑱日下田邸

県指定文化財
江戸時代中期から
続く紺屋。住居兼
作業場だった建物
は萱葺き屋根の曲
がり家屋。建物内
の臺場には72個の
藍甕が配置され、
200年以上たった
今も藍染の作業場
として使用中。

はまだしょうじ おもや
⑲旧濱田庄司の母屋

(陶芸メッセ・益子)
町指定文化財
江戸時代後期の萱
葺き家屋。民藝運
動の中心人物の1人
濱田庄司氏(人間国
宝)が、購入移築し
母屋兼作業場とし
て使用した。

うえんだい
⑳益子参考館上台

県指定文化財
旧濱田庄司邸離れ
同じく濱田氏が購
入移築した萱葺き
家屋。来客用の宿
所としても利用し
た。今は益子参考
館の一部として建
物内に濱田氏の収
集品などを所蔵。